

アンケートに記載されたご意見

※記載されたご意見については、基本的に原文のまま掲載しています。

1 デザインレビュー全体について

No.	年齢 (代)	意見(原文)
1	40	今回のデザインレビューを含め、設計のプロセスが斬新でとても興味深い。
2	40	勉強になりました。ありがとうございました。
3	30	設計施工が進む毎に、同様の機会を設けてください。
4	60	新市庁舎になってどのくらい現在のものと機能が改善されるのかも、建築学的視点から知りたかった。大変すばらしいデザインレビューでした。
5	40	建築の計画を決定するさいに、色々な事があると知りました。自分の知識をふりしぼっている事が参考となりました。本日はありがとうございました。
6	-	榎先生の貴重なお話を素晴らしい会場で聞かせていただき、大変勉強になりました。今後もこのような機会を期待しています。本プロジェクトの進捗含め、是非開催していただきたいです。新市庁舎ができた時には、騒わいの中でぼんやりと孤独を楽しむ場を利用したいと思いました。
7	60	榎先生の分かり易い説明が印象に残りました。デザインレビューの成功おめでとうございます。
8	50	デザインレビューは1回だけではなく、設計、施工、完成に至るまでの多くの段階で行うべきだと思います。
9	50	今回のように開かれた形で議論ができた事は大きな意義があると思います。
10	30	本日は、このような機会に参加することができ、大変勉強になりました。市民に向けた事業説明のタイミングはとても重要だと考えています。設計者のご本人の言葉を市民にそのまま届けるという場をつくることは市民にとっても心強いことだと思います。今後も参考にさせていただきます。
11	-	・設計段階から、考えを聞くことができるともいい機会だった。 ・これからどのように設計が進んでいくか、より興味と期待をもってみたいと思う。
12	-	・今後も実施して欲しい。 ・WSは、市民だけでなく、周辺事業者を入れたらどうか？
13	50	榎先生の想いがとても良く伝わりました。このような形で今後もレビューをしていただきたいと思います。横浜市民としても楽しみです。ワークショップに参加してより良いシンボルとなる庁舎にしたいと思いました。市民に愛され、誇りとなるような庁舎になる事を願います。横浜を愛する一市民としてかわり続けたいと思います。
14	-	想定外に良い使われ方がされることを期待するというのは、結果論であって、初めからそれに頼りすぎるのはどうなのか？と思いました。 デザインレビューのような公的な機会があることは、大変良いと思いました。
15	50	低層部の空間のあり方 高齢化社会に入り、“孤独を楽しむ場所”づくりを期待する。 高層部のあり方 マット面+風景を映すガラス面はユニークな景観となる 設計者と施工者が信頼関係をもって2人3脚でDBを進めることが評価される。市民の使い方は予想を超えるシーンを期待する。とても良いレビューであった。
16	30	・とても良い機会になったと思います。・プレゼンテーションは「建築」デザインに関する内容がメインでしたが、地区の読み取り方や周辺への影響をどう捉えられているかも説明があると良いかと思いました。・時間の関係でキビしいと思いますが、都市計画、建築デザインの専門家からだけでなくランドスケープや土木、環境デザイン(色彩、照明、プロダクト)の専門家からの質問等によって、市庁舎を検討する視点を明らかにしていけるとよいだろうと感じました。・ぜひまた今回のような機会を設けてもらえるとうれしいです。
17	50	公共建築のデザインレビューは、今回を始まりとしてぜひ続けてほしい。できればより多くの市民参加がのぞましい。建築関係者のみの内輪で終わらせないでほしいと思います。
18	40	大変参考になりました。

19	50	非常によくわかりました。大変良い企画と思います。
20	-	榎先生がすごいと思いました。勉強になりました。ありがとうございました。
21	-	スライドの文字が全く読めなかったのが残念でしたが・・・ 今後もこのような機会をつくってほしいです(他の自治体もこれを参考にしてあとに続いてほしい)
22	-	良いコンセプト 内容だと思う。
23	-	榎さんの話をもっと長く聞きたかった。民間建築についてこそデザインレビューすべきだ。
24	40	素晴らしい建物と思いました。榎先生の美しい建物が横浜に建つことを楽しみにしています。 竹中工務店の経験・実績・技術力も大きな力になると期待しています。
25	50	このようなデザインレビューがあり、とても良かったと思います。
26	50	○デザインレビューについて 市民や商業者等に向けたデザインレビューを開催してほしい。 ○計画全体について 低層部は、土日オープンを前提に計画してほしい。
27	60	とても良かった！質問によって、より設計内容が理解できた。進め方として、もう少しプレゼの時間を短くして、質疑・アドバイスの時間を増やしたほうが良いと感じた。デザインレビューは、質問と共にアドバイスをすることが大切です。もっと注文・要望を出しても良いと感じた。この企画の成功！おめでとうございます。次を期待しています。

2 建物設計について

No.	年齢 (代)	意見(原文)
1	50	コンセプトはもちろん素晴らしいが、これからの利用者、執務者の快適性・連続性を良く考えた建物であり、間違いなく建物の歴史の1ページを飾る秀逸な作品と思われる。
2	-	・URの当初の一棟案、二棟案、そして現案について一貫して担当した榎事務所のデザインの継続性を聞きたい。 ・低層部は旧案の制約にとらわれて分散された統一感の欠ける構成となっていないか。
3	30	環境負担への配慮ならびに津波などへの対策などが加味された、時代のニーズに対応した計画であることが門外漢の私にも解りました。 シンプルな外観のなかに無限の可能性・活用法を秘めているとのことで大変楽しみです！
4	50	高層部と低層部のバランスが良くないと思います。全体的で見える範囲や場所は限られているとは思いますが、パース図においては、少し不自然な感じがします。低層部が貧弱すぎます。
5	40	・低層部のイメージがわかりにくい。 ・今後の移転もふまえて、より具体的な方向性を示していただくとともに、引続き情報の共有化と市民の意見を反映できるようにお願いします。
6	60	※低層部の使い方で、地方事例に多いイベント・フェスティバル型ホールを持つ空間構成がよいと思います。自然に人が集まるデザインが期待されます。宜しくお願い致します。 2. 三角形をズラしたデザインと聞き、シンプルの中にシャープさと和モダンを感じ、良いと思います。
7	30	本日話しを聞いて、周りの環境や市民の広場、災害に対する配慮など、とても考えられていて、できあがれば、とても、きれいで、すばらしい新庁舎になると感じました。ただ、市庁舎にここまでのすばらしい建物に必要が今あるのかなとも同時に思います。20mを超える吹抜が本当に必要なのか疑問です。今、最新のものは、数年たつと、古い物へとなっていきます。新しい物、古い物が融合し、古い物への価値を見いだして来たのが横浜の街づくりだと思っていたので、最新のものに、価値を見出すのではなく、古い物を活かすことが、新庁舎が、かかげるコンセプトではないかと思えます。

8	50	<p>榎先生にこんなことを言うのも失礼とも思うのですが、あえてより新しい時代シティーホールとしていただくために、①北側のT型デザインがエレガントではないと思います。どうせなら、もっとかっこ良いデザインは可能だと思います←4ワールドトレードセンターぐらいかっこ良くしてほしい！ ②高層のタテ方向デザインと低層の横デザインがケンカしているように感じます。③アトリウムが、ヒューマンスケール感が必要ではないかと考えます。④1-2 150Mと140Mの高さ違いのボリューム感の差が足りない気がします。⑤想定外の地震に対する考慮を十分をお願いします。⑥高層部の庁舎フロアを市民に開いてゆく方策を実現してください。ex.庁舎フロアに市民利用エリアを設定してほしい！ ⑦低層にも、もっと個性的で特徴的な形があっても良いのでは？ ⑧ぜひ、もっと新たなタイプのもっと楽しい市庁舎を作ってほしい！ 期待しております（榎先生と竹中さんなら、もっとハイレベルの歴史に残る庁舎を作ってほしい。）</p>
9	-	<p>「設計事務所＝設計」のプロではない。ゼネコンの設計部も相応の技量あり。DBを危惧する発言を発信しているのは建築家。建築家ももっと技量をみがくべきである。</p>
10	40	<p>新市庁舎のデザインレビューについて ・コンセプトブックを損うことなく発展的な形でとらえられている ・人口減少・高齢化にも着目し、シビックコンストラクションであって商業施設でないという点から市民が使い易い、利用したいと思う機能を持たせようとしている努力が見受けられる。特に、人間の孤独を好む特性を、単なる孤独感ではなく、にぎわう街中で孤独を楽しめるという考え方は感心しました。全ての世代が訪れて、いつでも楽しく、あるいはほんやりと市民活動などをながめていることのできる空間創出を望みます。</p>

3 建物、設備について

No.	年齢(代)	意見(原文)
1	-	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインコンセプトブックにある木材利用について、お話を伺いたかった。 ・質問を広く受けていただける機会があると良いと思った。 ・低層部デザインレビューをぜひ行っていただきたい。 ・資材調達について伺いたい。
2	50	<ul style="list-style-type: none"> ・非常電源の設け方が見えて、震災時にも問題無く、機能が保持されるか、の説明があれば良かったと思う。 ・津波が3.6mの想定について、根拠の説明が欲しかった。
3	50	<ul style="list-style-type: none"> ・あまりに高い天井は、エネルギー効率のムダを感じる。 ・行政部分高層階の通気性(自然換気)はいいが、冬寒くないか。 ・低層部分、市民利用部分は、みなとみらいエリアのビルの商業施設とは一線を画する場所としたい。みなとみらいではできないこと。一定の収益性は必要にしても、たとえば横浜の事業者進出のみにしぼるとか、一定エリアの管理を市民グループに任せるとか必要。 ・ハードのデザイン・設計のみならず、管理・運営ソフトの設計に力を入れるべきと考える。長寿命は必要なのだから。 ・広いオフィスでは場所によって温度・湿度が変わってくる。「職員参加型デマンドシステム」はすばらしい。 ・職員の声をたくさん聞いてほしい。特に、横浜市は、近年できた区庁舎において、管理運営でこまっている部分もあり、そういう反省も生かしてほしい。
4	50	<p>愛される市庁舎の考えなどとても参考になりました。環境配慮などお手伝いできる商品をご提案させていただきたいと思います。</p>
5	50	<p>役所に用事がある人だけではなく、観光としてのランドマークにしてほしいと思っています。</p>
6	60	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎完成による周辺地域(野毛地区含む)へのビル風の影響、ヒートアイランド化への回避の対応施策はどうなっているのか？ ・大岡川の水を活用した施策 <ul style="list-style-type: none"> －冷暖房システムの活用 －川をまたぐ空間の創造(橋空間) －川の中に入るイメージ(島スペース作る) ・開かれた市庁舎のコンセプト <ul style="list-style-type: none"> －遊び(学習)のついでに行政手続するイメージ －下層階のみならず高層階にも市民交流スペースを ・建設コストとともに維持メンテナンスコストにも関心を持って意匠としてほしい。
7	60	<p>質問になりますが、道路向いの北中地区で大変な強風(歩けない程)を経験したことがありますが、これがビル風だったかどうかわかりませんが大丈夫でしょうか？</p>

8	60	環境面について 1. 事務所がすべて「輻射＋デシカント」方式で実施されるか。 2. 小泉氏の提案であった商業施設のエネルギー削減策を提示してほしい。 3. 年間エネルギー消費量はどの程度になるか(mj/m ² 年) 4. 建築物省エネ法での削減率はどの程度か？
---	----	--

4 エリアマネジメントについて

No.	年齢(代)	意見(原文)
1	-	新市庁舎の立置は関内地区やみなとみらい地区のかなり端に立っていますが、機能が移転した後の関内駅周辺との関係としてはどう都市軸が定められているのでしょうか。ますます関内周辺の空洞化につながるような気がしてしまいます。またアトリウムとして外部に広かれた空間が今回の市庁舎のテーマにもなっていますが、はたして実際に使われるのかということに関しては疑問です。
2	20	(桜木町駅からの)デッキは重要だと思うので、合同のデザインレビューが必要だと思いました。
3	-	1. 関内エリア(既存ビジネス街、関内駅側)からのアクセスについて ・本日の説明を伺って、桜木町、海岸、川側からのアクセスはよく検討されていくだろうという印象を受けた。・桜木町、MM側はどちらかというと観光客及び市職員のアクセスへの配慮であろう。・一方、市役所を利用する者として、居住者、企業、地元自治会等があり、関内ビジネス街から徒歩で訪れる者も多い。ところが、野原市の発言にもあったように当該北仲南エリアは交通量の多い道路で関内駅側と分断されており、横断歩道の信号間隔も長い。・一旦地下に下げることは無駄であるので、ペDESTリアンデッキ等を関内側からも延ばす等工夫し、市民、企業、観光者全てに配慮し使いやすい市役所としていただきたい。・観光各所とされている歴史的建造物ばかりではなく、旧くからの味わいのある横浜旧市街地への動線を継続的に生み出し、街を衰退させない市庁舎であってほしい。
4	50	新市庁舎の見え方はチェックしていますか？視点場は市民の立場で検討すべきです。パースはすばらしく描かれていますが、市庁舎におとずれる市民は地上からながめることになり、MM線から来る人は、外観は見えませんが、市営地下鉄の桜木町から来る人は、地上に上がりJRのガードを抜けると前面に市庁舎が見えることになり、特ちょうのあるコーナーがちょうどきれいに見えると思いましたが、それをさえぎる桜木町駅からのデッキが計画されています。このデッキは必要ですか。新市庁舎のメインエントランスは1Fであるべきではないでしょうか？2Fへのデッキは景観面からもギモンです。これについてはきちんと議論していただきたいと思います。
5	20	桜木町の交通を集め、それを街全体に広げることを意識されていることに加え、屋上テラスや三階のパブリックスペースにおいてシビックプライドを意識することにつながるような工夫も検討されていることがわかり、横浜の中心となる市庁舎になることの期待がより高まりました。また建物の運営方法も建物と同様に重要であることもわかったので機会があれば市民として積極的に意見を出す場に参加したいと思えます。
6	-	・大岡川に沿って(下流－上流)幹線道路をまたぐアクセスがほしいと考えます。 ・議会棟のデザインは、何かヨコハマをイメージしたものなのでしょうか。
7	40	・都市とのつながり 港、内陸、駅、地形、人の流れ、エリア全体のビジョンとの関係など ・立地についての読み込みについてもう少し詳しく知りたいです。

5 水辺エリアの活用について

No.	年齢(代)	意見(原文)
1	30	舟の交通とのネットワークを検討していただきたい。
2	40	市民があるいは役所の人のエクスペリエンスについて ・市民としては、市役所職員の方々に最大限の能力を発揮してお仕事をしていただきたいが、よくわからなかったです。・水辺荘メンバーとして、大岡川や水辺のにぎわいについて、みなさまに真しに取り組んでいただいていることを厚く御礼申し上げます。・市民とともにつくるといこの喜びをみんなで共にきょう授できることを本当に嬉しく思います。願わくば、そのことが価値として横浜に定着することを望みます。未来はみんなでつくれる。

6 質疑応答について

No.	年齢 (代)	意見(原文)
1	40	<ul style="list-style-type: none">・質疑応答が少々物足りなく感じました。・続編を期待します。・デザインレビュー自体はとても面白い企画だと思いますので、他のプロジェクトでも行って頂きたいです。
2	30	お互いになん気を使って話されていたように思います。もう少し、厳しく意見を言い合う場になると良かったと思います。
3	40	<ul style="list-style-type: none">・もっと質問は切り込んで欲しかった。・完成を楽しみにしたいと感じた。ガラス面とセラミックタイルがどのように見えてくるのか興味があります。・榎先生の考え方を知る事が出来て良かった。

4	60	①小泉さんの質疑の中で、議会棟が全体の中でキュウクツな感じにみうけられるとの件 どの様なイメージになるか質問します。
---	----	---

7 その他

No.	年齢 (代)	意見(原文)
1	60	質問ですが、「設計者」はどなたでしょうか？よろしくお願いします。
2	-	設計図書は契約図書です。契約の内容を請負業者の裁量に任ねて、横浜(市長)にとって公正な取引が担保されるのか。米国におけるデザイン・ビルドと日本の設計施工は公正な取引を担保する方法においてかなり異なるものです。横浜市ではそれをどのように担保するのでしょうか？
3	20	榎先生がおっしゃられていた「孤独を楽しめる場所」(お金を払わなくても)が広場には必要だ、ということが印象に残りました。横浜みなとみらい地区は特にベンチが多いなあと、広場や商業施設でよく感じています。また、魅力のあるカフェ・喫茶店もたくさんあります。その中でどのような「いす」が出来上がるのか、必要であるのか、注視して見ていきたいと思えます。
4	40	<p>執務室の規模にまけない 市民利用空間の魅力をいかにつくるか、また、発信していくか ということが事業への市民理解・共有・共感を得るために重要と感じました。</p> <p>新市庁舎＝高層建築 ……パースを見た直感的感想</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>新市庁舎＝何だか楽しそうな○○なところ</p> <p style="text-align: center;">↑</p> <p>このイメージ 特徴をうまくはめこみたいところ。 あるいは災害時に頼りになる・あってよかったところ のようなことでも良いと思えます。</p> <p>職員として、執務空間が身の丈を超えていると思うと市民の皆さんに対し申し訳ないように思えてしまいます。市民との関係は仕事にも影響してしまうと思えます。ぜひ皆が誇りに思い 市民にも受入れられる建物と空間になるような計画にしていければと思います。</p>
5	40	<p>○設計・施工を一体として行うことで質の高いものとするには、施工者優位でなく、設計者と対等の立場でないとなかなか難しいと思います。二人三脚が精神的でなく、報酬や権限などで裏付けされることが大切でないかと考えます。</p> <p>○使い方、低層部の利活用、これはDBチームがきっかけをつくるのであって、主体は市であり、参加してもらう市民や商業関係者だと思えます。今の公共施設の市役所で、市民利用が活発に行われていないのに、新しくつくる庁舎に安易に求めてはいけなさと考えます。実行するのは役所の役割、責務なんだと思えます。</p>